

『現在、未来をみすえた設計』

のんびりくつろぐ 「成瀬S邸」

敷地面積 124.46㎡ (37.65坪) 延床面積 94.41㎡ (28.56坪)



あたたかい生活。

■オルタスクエアを選んだ理由は？

(真様) 集合住宅に十数年住んでいましたが、あまり落ち着ける環境ではなかったため、もっとくつろげる暮らしをしたいと思い、自然素材の家を考え始めました。私の実家が生活クラブに入っていたため、オルタスクエアはその子会社ということで安心感があり、住宅見学会に参加するようにになりました。

オルタスクエアには、こちらの希望をしっかり伝えた上で、予算にも配慮した案と一緒に考えていただけましたので、これなら良い家が出来ると感じ、設計をお願いすることにしました。

(ご主人) 設計にあたり、建築士の鈴木さんをお願いしたのは、木のぬくもりを感じながらくつろげる住まいにしたいということと、親との同居や、数十年後の自分たちの暮らしといった、将来の生活の変化に対応できる間取りでした。例えば、階段の幅を少し広げたのは、開放感を期待してのことですが、将来的な階段用フロアの取付けを見越しているからでもあります。

■二年間、住んでみてどうですか？

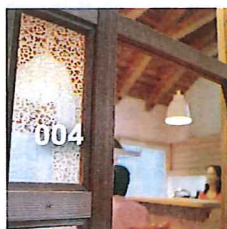
(ご主人) 以前より良く眠れるようになりました。鈴木さんの紹介で家中の水道水を浄化する装置を入れたので、お風呂のお湯がとても柔らかくなり、妻の肌の調子も良くなりました。また、1階の温風式床下暖房は、玄関や浴室、脱衣所まで暖かく快適です。帰省すると、実家の玄関の寒さに驚きます。

(真様) キッチンとダイニングを2階にしたのは、日当たりがよく大正解でした。キッチンは、夫と二人で料理をするので動線を広く設計してもらいましたが、かえって二人の距離感を縮めてくれている気がします。共働きで家にいる時間が短いのもつたいないですね。



005

浴室水廻り
将来2世帯になった場合を考慮して
壁面に洗面とトイレ
を作りました。
洗面台にモザイク
タイルを貼り、引
手にもこだわり
が。



004

建具とガラス
アンティークの風
合いが好きなご
夫妻。建具ガラス
も昔のものを入
手。微妙なゆがみ
に温もりが感じら
れます。



003

1階は真様の趣味
のダンスの練習用
の壁に大きな鏡
。床下は体育館と同
じ構造です。奥は
玄関収納で、オー
ブンながら来客か
らは見えない配置
になっています。



002

階段
階段幅は通常より
9m(約12%)
広くし、数値以上
のゆたたり感・天
窓もあり明るい
で、時々ここで読
書も楽しめます。
か。



001

照明
高い天井の照明器
具もこの家用に製
作した専用ポール
で取り外せます。

いろんな工夫がいっぱい！



雪見障子

外から覗かれずに庭を楽しめ、
風も通せます。



ロフトへの階段です。
最短距離で上げて本棚にもなっています。



バリアフリーと床暖房を同時に実現 (都筑区 マンションの邸)

■以前に、ユニットバスなどを工事させていただいたCさんから、あらたにトイレの段差解消のご相談をいただきました。高齢で動きが不自由になられたお母様のためにトイレにはすでに手すりを設置されていたのですが、廊下とトイレとの間の段差がご不便とのこと。廊下にスロープをつける方法が考えられましたが、4cmの段差をクリアするためにはかなり大きなスロープが必要です。そのときケアマネージャーさんが横浜市住環境整備事業の利用をアドバイスしてくれました。この補助制度を利用すれば居室から廊下・トイレの床をすべてフラットにできます。

引き戸はどても便利です。扉の広さもこれまでより広げました。ただし、今までのように壁付けの手すりは左側に付けることができません。お母様は左手に力が入るので、手すりの位置は左側から移すわけには行きません。そこで、床面と奥の壁面で支える手すりに変更しました。段差が全くなくなりました。床にはナラ無垢材を使用しました。床暖房は快適で、小さな子ども達が遊びに来ると椅子には座らず、床の上に転がっているそうです。



引戸にしたいけど 手摺はこちら側に欲しい!

靴を履くのが大変でも収納も必要。

リフォーム前



★床レベルを上げ、すべて段差なしバリアフリーになりました。

★トイレは入口の段差解消と手摺と引戸の両立見事にクリア! 間口も広げました。



猫のフクちゃん (本名: 福助♂) も床暖房でぬくぬく

- 10月と12月は消費量の方が若干上回りましたが、そのほかは発電量のほうが上回っています。
- 2013年の年間電力消費量は3,438kWhでした。皆さんの家と比べていかがですか? 年間4,561kWhの発電量のうち、1,172kWhは中に自分の家で消費し、3,389kWhを東京電力に売っています。送電線に入ったCO2フリーの電力は、ロスなくすぐにご近所で使われます。
- Y部の太陽光発電設置費用は10年以内に回収が完了する見込みです。
- 11年目からは、発電量と電力消費量の差である1,123kWh分だけ、年間の差し引きで電費からお金が入ってくるようになります。25.9円/kWhで計算すると約2万9000円です。
- 電気は、あなたのお家の屋根でつくることができます。太陽エネルギーを有効利用して電気を作り、その分、石炭・石油・天然ガスといった貴重な化石燃料を、私たちの未来の世代のために節約しましょう。
- 補助金額は減っていますが、それを上回って太陽光発電設置工事の価格は下がっています。お見積もりと費用回収シミュレーションをお出ししますので、お気軽にご相談ください。
- 女性・市民コミュニティバンクの特別融資もあります。



生活クラブの家づくり オルタスクエア

<http://www.a-sq.co.jp/>

生活クラブの住宅会社 信頼できる住まいの相談相手

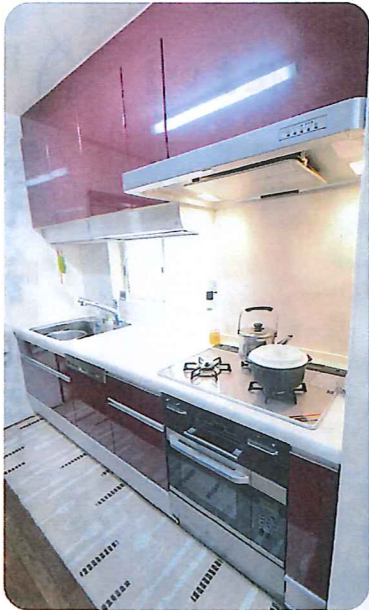
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-8-4オルタナティブ生活館1F

電話: 045 (476) 1105 (日曜・祭日休)

FAX: 045 (476) 1106

mail: info@a-sq.co.jp (ご相談はメールでも受付けています!)

私たちオルタスクエア株式会社は1998年に設立された生活クラブ神奈川の住宅部門を担う会社です。生活クラブ生協、福祉クラブ生協、意思ある住まいの専門家たちの出資を得て、住まいの「安全・健康・環境・文化」を実現していくために事業を行っています。



★キッチン
引き下げ式の収納ラックがついたキッチン。水栓は浄水器と一体型で便利になりました。



★洗面所
キッチンにあった洗濯機置場を移設しました。以前よりも効率よく洗濯作業が出来ます。

■今までマンションにお住まいだったNさんご家族。広々としてお洒落な中古住宅を見つけたことができて、そちらに移り住むことに。お引越し前に必要な工事を済ませたいと思い、どこに頼もうかと考えていたとき、当社で新築を建てたお友だちのOさんからオルタスクエアを紹介され、当社にご相談をいただきました。お打ち合わせとショールーム見学を重ね、洗面台・キッチン交換、壁紙張替等の工事をさせていただきました。キッチン

■洗面台はこれまで幅の広いものが設置されていましたがNさんとしては、これまでキッチン奥の勝手口近くだった洗濯機の置き場所を洗面室に移したほうが便利です。そこで、洗濯機と並べて置くことのできるサイズの洗面化粧台に交換しました。

お友だちからオルタスクエアを紹介されてリフォームしました (青葉区 戸建てN邸)



★玄関ホールには手摺付き柵を設置。



★門扉から玄関ポーチまで手すりを設置。



★濡れると滑りやすい玄関ポーチを滑りにくいモルタル仕上げに変更。



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

■Nさんのお話
「必要に応じてその都度オルタさんに工事をご相談していますが、工事をすることになりやすい家になっていきます。母親はすっかりよくなり、今では杖も使わずに歩いています。今回の介護リフォームを機に、ケアマネージャーさんと相談できて、父親がデイサービスに通うようになり、安心してます。」

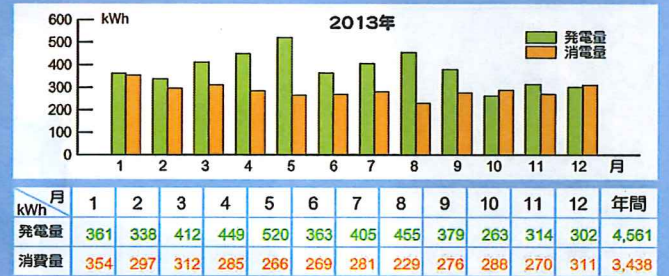
■川崎市Nさんには、これまでにも何度か当社をご利用いただいていたお家。今回は、お近くにあるご両親の家の介護リフォームのご相談をいただきました。

介護リフォームと収納のご相談をいただきました (幸区 N邸「実家」)

太陽光発電のある暮らし (相模原市 Y邸)



オルタスクエア新築の相模原市 Y邸 (2012年1月竣工) には太陽光発電が設置されています。出力は3.465kW。Y邸の2013年の毎月の発電量と電力消費量を教えたいただきグラフを作りました。



『19.9坪の敷地に実現した家族4人の住まい』

毎日、呼吸する家「多摩区〇邸」

敷地面積 65.92㎡ (19.9坪) 延床面積 62.24㎡ (18.83坪)



風のよく通る木の家

■家づくりのご希望は何でしたか？

(真様) 上の子が生まれた11年前に生活クラブに入りました。その時は集合住宅に住んでいたのですが、湿気、結露に悩まされていました。時々オルタスクエアのチラシを見て、「こんな木のお家に家族で住みたいな」と思うようになりました。

住宅見学会に何度も参加する間に、ようやく土地が決まり、設計の塚原さんと相談を始めました。「風のよく通る木の家」という一番の希望は、オルタスクエアに頼れば間違いないかなえられることだったので、後は塚原さんに全面お任せでした。二人とも仕事をしていたため、お天気に関係なく洗濯できるような室内に物干し場所がほしいということ、階段スペースを利用した飾り棚を造ってほしいという2点だけお願いしました。

■二年間、住んでみてどうですか？

(主) 快適です。室内で洗濯物を干してもすぐに乾いてしまうのでびっぴりしました。それと、不思議なことに家の中で埃がたまりません。外から風はたくさん入ってくるのですが、

また、以前の住まいでは床が合板フローリングで、素足で歩くことばたばたし、足跡がついていました。この無垢材の床は、足跡が汚れるということがありません。冬は暖かく、夏は爽やかです。

私はしょっちゅうこの木の床の上にはじめに寝ています。少しも体が痛くなりません。木は硬いというイメージがあるのですが、体をやさしく支える力があるのだと思います。夏も冬も、お酒を飲んで、そのままグロンです。子どもたちの友だちもよく遊びに来ます。外観が無機質なのに、中に入ると木がたっぷり入りのやさしい空間なので、そのギャップに子ども達は驚くようです。

(真さん) リビングと子ども部屋を一体化していただいたので、帰宅後から子どもたちが寝るまでの短い時間をずっと一緒に過ごすことができるのも、この家のうれしいところです。

わくわく空間が満載



005
 室内干し
 たくさんのルーバー窓があり、留守時でも通風が取れます。



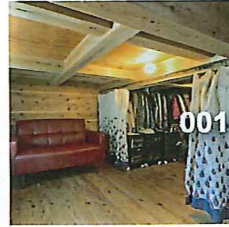
004
 外観
 防火性能が高い「防火サイディング」を外壁に使用。



003
 洗面
 細々した小物の多い洗面台の横には、通り付けの棚を作りました。ルーバー窓で通風を取り、湿気を逃がします。



002
 子ども部屋
 2階のリビングと廻廊型につながっています。



001
 中間階の蔵
 ウォークインクローゼットと読書コーナーとして活用されています。

